

史跡若松城跡ライトアップ業務委託要求水準書

1 業務の目的

史跡若松城跡の照明演出による夜間観光の魅力向上により、夜間の鶴ヶ城公園への観光誘客を促進することで、宿泊需要の喚起や飲食を含めた滞在型観光の一層の推進を図る。

2 施設の概要

- (1) 施設名称 史跡若松城跡
- (2) 指定区分 国指定史跡
- (3) 指定年月日 昭和9年12月28日 (文部省告示第312号)
平成5年10月29日追加指定(文部省告示第133号)
- (4) 総面積 231,525㎡
- (5) 所在の場所 会津若松市追手町1番1号

3 業務条件

(1) ライトアップデザイン方針

① 共通事項

- (ア) 別紙1「施行可能区域」内において、史跡若松城跡内の桜、建造物、濠、芝生広場等を直接又は間接により照明演出すること。
- (イ) 別紙2を参照し、来場者の主要動線に足元照明を設置し、安全性を確保すること。
- (ウ) 会津若松市や史跡若松城跡の持つ歴史・文化・風土等との調和を図ること。
- (エ) 国内外からの観光客の来訪動機となるとともに、来場者の SNS 等での発信意欲の喚起につながるよう、新規性や話題性を意識したデザインとすること。
- (オ) ライトアップデザインのテーマを設定し、会場内のストーリー性や一体感を意識したデザインとすること。
- (カ) 鶴ヶ城への照明演出も可とする。ただし、史跡若松城跡の歴史的背景に基づき、その威厳を損なうことのないよう十分に配慮すること。
- (キ) 点灯の開始時において、会津若松市観光商工部観光課の指示に従い、点灯式を実施すること。
- (ク) 照明のデザインにあたっては、発注者の意見を組み入れられるよう配慮すること。

② 必須演出

(ア) 帯廊(別紙1A「帯廊」)

花見客が多く利用するエリアであるため、桜を主な演出対象とし、花見客が当該エリアで飲食を楽しむことができる程度の十分な明るさを確保すること。

(イ) 北側本丸芝生広場(別紙1「B 北側本丸芝生広場」)

床几台が設置され、「特別席」として観光客等が休憩や食事を利用することを想定し、十分な明るさを確保すること。

「特別席」にふさわしい、特別な照明演出を楽しめる内容とすること。ただし、北側本丸芝生広場への演出に限らない。(特別席の仕様については、別紙3を参照すること)

また、イベント利用のため、他の箇所より先に(4月下旬の見込み)に撤去する必要があることから、その費用を見込むこと。ただし、イベント主催者と協議の上、イベントに支障が出ないと判断した部分については継続して設置することができる。

(ウ) 南側本丸芝生広場(別紙1「C 南側本丸芝生広場」)

来場者が、南側本丸芝生広場内で楽しむことができる見どころを設けること。ただし、南側本丸芝生広場への演出に限らない。

また、イベント利用のため、他の箇所より先に(4月下旬の見込み)に撤去する必要があることから、その費用を見込むこと。ただし、イベント主催者と協議の上、イベントに支障が出ないと判断した部分については継続して設置することができる。

(エ) ニノ丸芝生広場(別紙1「D ニノ丸芝生広場」)

演出対象がない平面的な箇所であるため、立体的な空間演出等、来場客が足を運びたくするような演出を行うこと。

(2) 留意事項

- ① 史跡内は、国指定史跡であるため、投光器等は全て仮設物とし、工事に際しては土塁や石垣等の保存に十分配慮して実施すること。また、会津若松市教育委員会文化課埋蔵文化財担当職員の立会いを求めて、史跡の保護に関する指示に従うこと。
- ② 実施にあたっては、会津若松市観光商工部観光課、建設部まちづくり整備課、教育委員会文化課及び一般財団法人会津若松観光ビューローの管理に関する指示に従うこと。
- ③ 投光器等の機材の設置にあたっては、公園内の通行や日中の景観を損なうことのないよう配慮すること。
- ④ 市営西出丸駐車場南側部分について、車輛の通行が可能な程度の照明を確保すること。
- ⑤ 一般財団法人会津若松観光ビューローが管理する高圧受変電施設からの電力を使用する場合は、使用電力量について概ね 20kw 以下とし、事前に観光ビューローと協議すること。それ以上については、東北電力株式会社からの臨時電力又は発電機を使用すること。
- ⑥ 設置した機材の破損については、受託者の負担によるものとする。そのため、保険への加入など独自の対応を行うこと。
- ⑦ 演出、制作にあたっては著作権等に注意すること。

4 ライトアップの実施期間

(1) 点灯実施期間及び時間

令和7年4月1日(火)から 令和7年5月6日(火)

時間 日没(17時30分)～21時30分

※点灯式は4月1日(火)に開催する。

※点灯開始日は、桜の開花状況により早まる可能性があるので留意すること。

(2) 試験点灯

本点灯の前に会津若松市観光商工部観光課職員の立会いを求めて試験点灯を行うこと。

(3) 撤去

点灯実施期間の終了後、2週間以内に全ての機材を撤去すること。

5 事業費

(1) 総事業費 16,550千円以内

(2) 次の事項は事業費に含むものとする。

- ① 消費税及び地方消費税
- ② 臨時電力使用の手続に要する経費
- ③ 一般財団法人会津若松観光ビューローが管理する高圧受変電施設からの電力を使用する場合にあっては、同社へ支払う臨時電力料金
- ④ 東北電力株式会社からの臨時電力を使用する場合にあっては、同社へ支払う臨時電力料金、発電機を使用する場合にあっては、その設置及び維持管理等に要する経費
- ⑤ 点灯期間中の機材の保守管理
- ⑥ 点灯式に要する経費
- ⑦ 投光器等の仮設物の設置及び撤去を示す写真、図面提出に要する経費
- ⑧ その他、破損に対応する保険など業務を実施するにあたって必要となる経費

6 業務実施報告

(1) 業務終了後、下記のものを取りまとめた実施報告書を、紙媒体2部及び CD-R 等磁気媒体1部により提出すること。

- ① 照明器具の設置状況を示す図面 1枚
- ② ライトアップの効果を示す写真 6枚
- ③ 照明器具の設置前及び設置後の状況を示す遠景写真 適宜の箇所においてそれぞれ1枚
- ④ 作業中の写真 適宜の箇所においてそれぞれ1枚
- ⑤ 照明器具の撤去後の状況を示す遠景写真 適宜の箇所においてそれぞれ1枚

7 その他

会津若松市発注工事等からの暴力団等排除措置要綱を厳守すること。